

# 宮若市地域福祉計画に関する団体・事業者アンケート調査

## 【 調査ご協力のお願い 】

宮若市では、令和5年度に「第2期宮若市地域福祉計画」を策定することとし、現在その準備作業を進めております。

この計画は、住民や様々な福祉に関する活動をされている団体・事業者の参加・参画を得ながら策定をする必要があります。

計画策定にあたり、地域福祉に関わる活動や事業で感じていることや今後の取組に対するご意見を計画に反映するため、地域に根ざした事業を展開されている福祉関係の団体や事業者の皆様に、現状やご意見をお伺いすることといたしました。貴重な資料とさせていただきますので、ご協力をお願い申し上げます。

回答していただいた内容に関しては、統計データとしてのみ使用します。

大変お忙しい中恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

令和4年 12 月

宮若市長 塩川 秀敏

## 【 ご記入にあたって 】

1. この調査の回答は、団体・事業者の代表の方もしくは、事業全体がお分かりになる方がご記入ください。回答内容については、団体等の総意ではなく、個人のご意見でも構いません。
2. 回答は設問ごとに「いずれか 1 つに○」、「あてはまるものすべてに○」など、それぞれ指定されていますので、ご注意ください。
3. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒にて、12月27日(火)までにご返送下さい。

その他、本調査についてご不明の点がありましたら、下記までお問い合わせください。



宮若市 子育て福祉課 地域福祉係

TEL : 0949-32-0562 FAX : 0949-32-9430

E-mail : chiikifukushi@city.miyawaka.lg.jp

## 貴団体について

団体名	
調査票記入者名	

問1 貴団体の活動分野は次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 介護保険事業
2. 高齢者福祉事業
3. 保育事業
4. 障がい者(児)支援事業
5. 子育て支援事業
6. 精神保健関連
7. 生計困難者支援事業
8. 福祉サービス利用援助事業
9. 民生委員・ボランティア団体
10. その他( )

問2 貴団体の区分(形態)は次のうちどれですか。(いずれか1つに○)

1. 社会福祉法人	4. 株式会社・有限会社等
2. NPO 法人	5. 民生委員・ボランティア団体
3. 医療法人	6. その他( )

問3 貴団体はどの小学校区にありますか。(いずれか1つに○)

1. 宮田南	6. 旧若宮西
2. 宮田北	7. 旧吉川
3. 光陵	8. 旧山口
4. 旧笠松	9. 旧若宮南
5. 旧若宮	10. それ以外(わからない)

※上記地区が分からない人は住所(番地不要)をお書きください。例)宮田、福丸

宮若市 \_\_\_\_\_

問4 活動する上で、どのような課題がありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 対象者が増加し、十分対応する体制が整わない
2. 相談や支援のニーズが複雑化し、難しいケースが増えている
3. 対象者のニーズや課題が把握できない
4. 相談や支援を必要としている人の発見が難しいことがある
5. 支援を拒否するなど、対応が困難な対象者が多い
6. 支援を行ううえで、社会資源が不足している
7. 人材(職員など)の確保が難しい
8. 人材(職員など)のスキルアップが難しい
9. 業務の増加や高度化により、職員の負担が大きい
10. 適格な対応が難しい事例がある
11. 専門的なアドバイスが得にくい
12. 市民の理解や協力を得るのが難しい
13. 関係機関などとのネットワークの構築が難しい
14. 新たな事業を展開したいが難しい
15. その他( )
16. 特にない

#### 他の団体や機関との連携について

問5 活動する上で、どのような団体や機関と連携していますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1. 自治会          | 9. 民生委員・児童委員    |
| 2. NPO・ボランティア団体 | 10. 地域包括支援センター  |
| 3. 当事者団体        | 11. 地域子育て支援センター |
| 4. 老人クラブ        | 12. 社会福祉協議会     |
| 5. 子ども会         | 13. 市役所         |
| 6. 福祉施設・サービス事業所 | 14. その他( )      |
| 7. 医療機関         | 15. 特にない        |
| 8. 学校・幼稚園・保育所   |                 |

問6 今後、さらに連携していきたい団体や機関(現在連携している団体や機関も含む)はありますか。  
(あてはまるものすべてに○)

1. 自治会	9. 民生委員・児童委員
2. NPO・ボランティア団体	10. 地域包括支援センター
3. 当事者団体	11. 地域子育て支援センター
4. 老人クラブ	12. 社会福祉協議会
5. 子ども会	13. 市役所
6. 福祉施設・サービス事業所	14. その他( )
7. 医療機関	15. 特にない
8. 学校・幼稚園・保育所	

### 地域の状況や課題などについて

問7 活動の中で、日常生活に関する次のような課題を持つ人への対応(相談や支援、予防のための取組など)をすることがありますか。また、対応に関し困難を感じているものがありますか。  
(項目ごとに、いずれか1つに○)

	対応している	対応し困難を感じている	対応していない	直面していない
1. 必要な介護や福祉などのサービスが受けられない人	1	2	3	4
2. 子育てに悩んでいて、まわりに支援してくれる人がいない人	1	2	3	4
3. 経済的に困窮し、支援が受けられない人	1	2	3	4
4. 就労や社会参加を希望しているが、実現できない人	1	2	3	4
5. 地域から孤立し、生活に支障をきたしている人	1	2	3	4
6. 虐待や権利侵害に遭っている人	1	2	3	4
7. 日常生活での困りごとへの支援が受けられない人	1	2	3	4
8. 制度の狭間で、必要な支援が受け入れられない人	1	2	3	4
9. 支援が必要だが、支援を拒否して受け入れない人	1	2	3	4

問8 地域福祉の推進(地域での支え合いなど)に関し、地域の状況についてどのように思いますか。  
(項目ごとに、いずれか1つに○)

	そう思う	どちらでもない 言えない	そう思わない	わからない
1. 福祉を自分の問題だと感じている住民が多い	1	2	3	4
2. 住民や団体が積極的に活動している	1	2	3	4
3. 地域全体の課題として取り組まれている	1	2	3	4
4. 関係機関などとの協働がうまくいっている	1	2	3	4
5. 活動を担っている人の負担が大きい	1	2	3	4
6. 地域福祉には無関心な住民が多い	1	2	3	4
7. 共生のまちづくりの意識を持つ人が多い	1	2	3	4
8. 世代間交流がある	1	2	3	4
9. 日常生活でのちょっとした困りごとへの支援がある	1	2	3	4
10. 転入した世帯への関りや支援がある	1	2	3	4

問9 活動を通じて、市民の日常生活上のどのような課題や問題があると感じていますか。  
(あてはまるものすべてに○)

1. 住民の交流機会の少なさ
2. 住民の地域への関心の低さ・地域活動に協力する住民の少なさ
3. 高齢者への関わりや支援
4. 子どもや子育て世帯への関わりや支援
5. 障がい者への関わりや支援
6. 生活困窮者への関わりや支援
7. 虐待や権利侵害に遭っている人への支援
8. 日常生活でのちょっとした困りごとへの支援
9. 災害時要援護者への関わりや支援
10. 制度の狭間の人への支援
11. 支援が必要だが受け入れを拒む世帯への関わりや支援
12. その他( )
13. 特にない

問10 地域活動を活性化するために、地域や民間の団体・機関が取り組むべきだと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 新しいニーズの把握
2. 地域で活動されている人たちの連携
3. 地域福祉活動への積極的な参加
4. 福祉に関する情報提供体制の充実
5. 地域住民と交流する事業や場の提供
6. その他( )
7. 特にない

問 11 地域活動を活性化するために、市や社会福祉協議会が取り組むべきだと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 地域活動やボランティア活動を立ち上げるための情報提供の充実  
(積極的にを行っている団体の事例紹介など)
2. 地域活動やボランティア活動への参加を促す活動の充実  
(養成講座の開催やボランティア募集情報の提供など)
3. 悩みごとや困りごとの相談機能の充実  
(福祉相談員の常設や福祉総合相談窓口の設置など)
4. 介護予防や健康寿命の延伸を図るため、健康相談など保健医療サービスの充実
5. 小・中学校と地域が連携した福祉教育の推進
6. 障がい者、高齢者、児童の福祉施設の充実
7. 災害時要援護者支援策の構築を進めるため、支援組織への要援護者情報の提供
8. 道路の段差解消など福祉のまちづくりの推進(バリアフリー化など)
9. 生活困窮者への支援の充実
10. その他( )
11. 特にない

問 12 活動を通じて、成年後見制度の利用を必要とする人を発見したり、利用のための支援をしたりすることがありますか。(いずれか1つに○)

1. 成年後見制度の利用のための支援を行うことがある
2. 利用の支援を行うことはないが、利用が望ましいと思う人を発見することはある
3. 利用が望ましいと思う人を発見することはない
4. わからない
5. その他

問13 成年後見制度の利用を促進するうえで、優先的に力を入れて取り組むべきことはどのようなことだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 市民や関係者に制度を周知するよう、情報提供や広報を充実する
2. 支援が必要な人を発見し、相談や支援につなぐ取組を充実する
3. 市民後見人も含め、支援の担い手づくりを充実する
4. 支援や連携の中間機関を充実する
5. 手続きの負担を少なくするなど、制度を利用しやすくする
6. 制度を利用するための経済的な負担を軽減する
7. わからない
8. その他( )

問 14 貴団体が地域福祉を推進するうえで必要だと思う支援は何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

1. 補助金など資金面での支援
2. 研修制度など人材育成面での支援
3. 活動場所の確保などの支援
4. 助言などの専門的知識の支援
5. 広報活動、ニーズの把握などの情報についての支援
6. その他( )
7. 特に支援は必要ない

問 15 「新型コロナウイルス感染症」の影響により、日頃の地域福祉活動において、工夫していること、または意識の変化や新たな発見があればお書きください。


問 16 誰もが住みよい地域づくりを進めていくためのご意見やご要望がございましたら、ご自由にお書きください。


**以上で調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。**